

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	令和6年度道路維持管理の効率化・省力化検討業務
業 務 概 要	機械化作業技術の開発検討 1式、模擬現場での試運転確認 1式、現道での実証試験 1式、調査結果とりまとめ・歩掛調査 1式 ワーキング開催 1式
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 九州技術事務所長 山下 尚 福岡県久留米市高野1丁目3-1
契 約 年 月 日	令和 6 年 6 月 1 0 日
契 約 業 者 名	(株) 建設技術研究所
契 約 業 者 の 住 所	福岡県福岡市中央区大名2-4-12
契 約 金 額	19,976,000円(税込み)
予 定 価 格	19,976,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり
業 務 場 所	九州技術事務所
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間 (自)	令和 6 年 6 月 1 1 日
履 行 期 間 (至)	令和 7 年 3 月 1 4 日
備 考	

契約理由書

1. 業務件名 令和6年度道路維持管理の効率化・省力化検討業務
2. 履行場所 九州技術事務所

3. 契約の相手方 住 所：福岡市中央区大名2-4-12
会社名：株式会社建設技術研究所 九州支社
電 話：092-714-2211

4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、九州地方整備局管内の直轄道路の維持管理作業において作業員の高齢化、従事者の減少、維持管理の実態を踏まえ、九州地方整備局保有の道路維持機械の改造・アタッチメント開発や民間技術を有効活用し、維持管理作業の効率化・省力化を目指した技術開発を行う業務である。

2) 業務の内容

道路維持作業における課題を把握するため令和5年度の実態調査結果及び開発機械の概略設計により、機械化作業技術の詳細設計、開発検討を行い、模擬現場での試運転確認を行う。さらに現道での実証試験を行い、調査のとりまとめ及び歩掛調査を行うことにより、現場導入を推進し、作業効率化（機械作業補助）を行うものである。

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が17者であることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を15者が入手（ダウンロード）し、1者から参加表明書及び技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び評価テーマ「道路維持用機械の開発における作業効率化・省力化・社会実装化の検討にあたっての留意点」に係る技術力を備えていると判断される。

特に「実施方針・実施フロー、工程表、その他」の「業務理解度」における目的、条件、内容が的確に記載されていること、「実施手順」における実施フローの工夫、工程計画の工夫が記載されていること、及び評価テーマの「道路維持用機械の開発における作業効率化・省力化・社会実装化の検討にあたっての留意点」に対する技術提案について、業務実績などを例示するなど、説得力があり、提案を裏付ける内容が十分に示されており、優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

九州技術事務所 技術活用・人材育成課長